

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2017～2018 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「いま結束のとき！ 目指そう、新たなる境地!!」



ロータリー：
変化をもたらす

◆会長 中田 専太郎 ◆幹事 谷口 欣也 ◆会報委員長 大原 誠 ◆会報担当 植木 真吾

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1158 回	56 名	56 名	46 名	—	82.14%
前々回 1156 回	57 名	56 名	47 名	1 名	85.71%

<点 鐘>

会長 中田 専太郎

<ロータリーソング>

奉仕の理想

<四つのテスト>

<会長の時間>

会長 中田 専太郎

一昨日のことになりますが、岐阜ブロックの「会員増強研修セミナー」がありましたので、私と谷口幹事、それに無理を言って熊崎委員長にお願いをしまして、3 人で臨んでまいりました。



今現在関東地方を中心に大雪になりそうだということですが、当日の岐阜市は、随分我が飛騨地方とは異なり、少し春の兆しを感じずような気候でした。

さて、その会員増強セミナーに出て感じたことですが、まずクラブには、それぞれ周りの状況などを鑑みたりしますと、どうも「適正人数」というものがあるようです。

その意味で、勿論決定的なことを言うつもりはありませんが、我がクラブの適正人数を考えてみますと、「60 人くらいじゃないの？」という意見が多いので、仮に我がクラブの適正人数を 60 人であると仮定したとします。これが適正人数であるとすれば、「60 人以上に会員増強をする必要はない」とも言えるのですが、今現在の会員数か 56 名と言うことで、60 名には 4 名足りない、というのが現状です。そしてまた、この適正人数というのは同時に、「クラブの基盤を維持していくために必要な人数」ということでもあります。実際問題として、岐阜ブロックに属するクラブの中でも、もうすでにクラブを維持していく人数を下回ってしまっているところもあります。以前は十分なメンバー数であったということです。

わがクラブに立ち戻りますが、現在「適正人数」、「基盤維持人数」に 4 名足りない状況にあります。この状況は、やはり R I 会長賞など関係なしとしましても、やはり是正していかなければならないことだと思えます。私を筆頭に、理事・役員が中心になって行動して行かなければならないのは勿論のことですが、将来クラブ員となっただけの方が、何処にいらっしゃるのかを探るには、56 名の検索網の方が強大です！

どうか皆様、必要の迫られた会員拡大に向けて、お力をお借り出来ますように、よろしくお願い致します。

ぜひご紹介くださいますように・・・！

<幹事報告>

幹事 谷口 欣也

◎R I 本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第 2630 地区

ガバナー事務所より

・財団ニュース 12 月号

・地区大会実施報告書

・1 月ロータリーレートのお知らせ

1 \$ = 114 円

・バギオだより

・第 19 回ロータリー国際囲碁大会のご案内

・2016-17 年度ロータリー財団クラブ表彰について
年次基金への一人当たりの寄付額の上位 3 クラブ

「Every Rotarian, Every Year」

100%ロータリー財団寄付クラブ

以上 3 つの表彰

・職業奉仕研修セミナー開催のお知らせ

日時：2 月 25 日（日）13：00～

会場：岐阜都ホテル

登録料：8,000 円

要請者：次期職業奉仕委員長/次期情報委員長/他

・新会員研修セミナー開催のお知らせ

日時：2 月 12 日（日）13：30～

会場：名鉄グランドホテル

登録料：3,000 円

要請者：入会 3 年未満の会員

◎国際ロータリー第 2630 地区直前ガバナーより

・2016-17 年度地区記録誌

◎国際ロータリー第 2630 地区

ガバナーエレクト事務所より

・2018 年会長エレクト研修セミナーのご案内

日時：3 月 10 日（土）10：30～18：55

会場：岐阜都ホテル

登録料：18,000 円

○高山西ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

2 月 9 日（金）→12 日（月）9：00～

子供ふれあい雪遊び例会 原山

○ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 213・214

・メジャードナーの表彰 劔田 廣喜 会員



<高山市教育委員会より>

- ・高山市キャリア教育を考える会総会開催のお知らせ

<叙勲褒章受章祝賀会発起人より>

- ・叙勲褒章受章祝賀会ご賛同のご案内

<飛騨教育事務所より>

- ・平成 30 年版

「あったかい言葉かけ運動カレンダー」について

<国島みちひろ講演会より>

- ・新年互礼会開催のご案内

<高山市長より>

- ・日本舞踊へのお誘い by 五耀会の協力お礼

<会報>

- ・美濃加茂 R C
- ・下呂 R C

<年賀状>

- ・田山雅敏ガバナー
- ・高山青年会議所
- ・廣瀬英一郎
- ・飛騨バス(株)
- ・(株)オクトン
- ・(有)第一工芸
- ・飛騨信用組合
- ・飛騨ソーラーワークス
- ・卯木

<中間会計報告>

会計 堀口 裕之



<クラブアッセンブリー>

クラブ管理運営委員会 統括理事 田中 雅昭

クラブ管理運営委員会は担当委員会である高山中央未来委員会(長瀬委員長以下7名)のサポートを行っております。

1. C L P やグローバル補助金事業の取り組みについて
2. クラブ定款と R I 定款に基づき、細則・内木の見直しを図る。



として、第1回目は11月6日に行い、グローバル補助金事業についてグループディスカッションをして頂く予定でしたが、中田会長が10年後のクラブのイメージをIMにて発表されるという事で、その内容を話して頂きました。第2回目は、5月7日に例会を予定しておりますが、グローバル補助金事業を行うための、足掛かりとなるような例会を開催したいと思いますので、宜しくお願い致します。

クラブ奉仕委員会統 統括理事 坂之上 健一

【クラブ奉仕委員会】 予算 110,000 円

「基本方針」

1. 親睦活動・友好クラブ・会報・出席/プログラム・広報雑誌 I T ・ニコニコ・R 情報の各委員会が円滑に運営できるようサポートをする。
2. クラブ奉仕各委員会と共にロータリークラブを広く知ってもらうための活動をする。

「活動」

1. クラブ奉仕各委員会・ロータリー財団委員会・会員維持増強委員会と共催で8月1日高山市内商店街において「ポリオ撲滅キャンペーン」を行い広報活動と募金活動を実施。

【親睦活動委員会】 予算 800,000 円

「基本方針」

1. 会員相互の親睦を図る事により信頼関係をより強固なものとして明るいクラブ作りの親睦活動に努める。



「活動」

1. H29年 8月 1日 納涼ゆかた例会
2. H29年 12月 18日 忘年例会
3. H30年 1月 15日 新年家族例会
4. H30年 2月 5日 節分例会
5. H30年 5月 14日 新緑例会
6. H30年 6月 25日 最終慰労例会

【友好クラブ交流会】 予算 100,000 円

「基本方針」

1. 交流の歴史を大切に常に連絡を取って活動します。

「活動」

1. H30年4月14日/15日 春の高山祭にお招きし親睦を図る。

【会報委員会】 予算 527,040 円

「基本方針」

1. クラブ内外の情報、各委員会活動などについて当クラブの会報発行を延滞なく行い R C 活動の理解を深めると共に会員相互のコミュニケーションの充実に努める。

「活動」

1. 掲載記事は分かりやすくし例会開催の都度発行する。
2. クラブ活動にかかる情報誌・記録紙として紙面の充実に留意する。
3. 各委員は例会ごとに担当する。

【出席・プログラム委員会】 予算 110,000 円

「基本方針」

1. 100%出席する会員を100%にする。

「活動」

1. H29年 10月 16日 地区大会報告(4名)
2. H29年 11月 20日 IM 報告(4名)
3. H29年 12月 4日 年次総会・100%出席例会
4. H30年 4月 23日 軽スポーツ例会
5. H30年 5月 28日 ゲストスピーチ

【広報/雑誌/IT 委員会】 予算 80,000 円

「基本方針」

1. 広報：高山中央 R C が地域社会にその活動を認識と公共イメージが向上されるよう広く活動内容を知らしめる。
2. 雑誌：ロータリーの友・ガバナー月信を読んで頂くよう努める。
3. I T：R C セントラルで活動報告をする。

「活動」

1. 毎月第一例会 ロータリーの友・ガバナー月信の内容を会員に紹介する。
2. H30年2月中旬 高山3 R C 合同で高山市民時報誌に R C 特集号を掲載する。

【ニコニコ委員会】 予算 15,000 円

「基本方針」

1. 会員、家族、事業について思うことをニコニコしながら発表し全員で祝ったり慰めたりして例会の雰囲気を盛り上げ親睦に寄与すると共に集まったお金を奉仕活動資金とする。

「活動」

1. ニコニコ委員 4 名にて月ごとに担当して奉仕貢献が高い会員を表彰し記念品を贈呈する。
2. 目標 70 万円に向けて委員もニコニコへ寄付すると共に会員へ増資をアピールする。

【ロータリー情報委員会】 予算 50,000 円

「基本方針」

1. 会員にロータリーについての知識と理解を深める情報を提供する。
2. 2、新会員を中心に勉強会 (IDM) を開催し会員相互の意識高揚に努める。

「活動」

1. H29 年 9 月～10 月 IDM 開催
2. H29 年 11 月 13 日 新会員スピーチ
3. H30 年 3 月 5 日 講師例会

会員基盤維持増強委員会

統括理事 大保木 正博 (代理)

1. ロータリーの評価ツールにもあるように、多様な会員が集まるクラブを目指し、当クラブの職業分類等の現状を把握し、効果的な会員増強を目指す。

①会員の職業・専門知識・スキル、満足度に関するアンケート調査を実施した。

今後アンケート結果をまとめ統計化する。

②現在の高山地域の職業分布と、当クラブの職業分布を調査し、今後統計化する。

2. 増強においては、会員にとってクラブへの所属意義と達成感が感じられるような活動と、地域社会に対して、高山中央 R C の活動が広く認識され、クラブに参加したいと思われるよう情報発信が必要と考える。

今年度はその場として、クラブ奉仕委員会が本町納涼夜市において実施する「ポリオ撲滅キャンペーン」に共同企画として参加し協力した。

3. 現在のところ支出を要する活動はなく、予算執行はない



職業奉仕委員会 統括理事 松之木 映一

担当例会は、平成 30 年 1 月 29 日と 3 月 26 日です。

1 月 29 日の例会では会員の中での優良社員表彰と卓話を予定しております。優良社員を 2 名推薦頂きましたので、例会に出席いただき表彰させていただきます。

第一物産 株式会社の西洞洋一氏と有限会社 斐太プランニングの阿保健司氏です。2 名で 10 分の挨拶を予定しています。

その後は第 2630 地区奉仕プロジェクト部門委員長の宮崎弘夫氏 (鈴鹿ベイロータリークラブ) の卓話を予定しています。

3 月 26 日は、職場訪問例会です。(移動例会)

日進木工 株式会社を訪問して、木工界の地場産業についての話、元高山西ロータリークラブの会員であった高山商工会議所 北村会頭の卓話と、会社見学を予定しています。SAA の皆様には、駐車場他お願い致します。



奉仕プロジェクト委員会

統括理事 山本 辰男

基本方針は、奉仕プロジェクトの 5 委員会 (社会奉仕・環境保全・国際奉仕・ロータリー財団・米山記念奨学) と連携し、地域社会の発展に寄与するです。

8 月 6 日：奉仕プロジェクト部門の合同事業として、地区補助金を活用して「夏休み親子で体験“天然木材でツールを作ろう”」と題して、地元の企業の職人や高校生などの力を借り事業させて頂きました。

8 月 21 日：永井委員長のもと米山記念奨学委員会担当によります地区米山奨学部門の村瀬さんによる卓話と、ベトナムからの奨学生 デイン・ナム・ティエンさんのお話を聞きました。

地区に大学が無いと安心していましたが、世話クラブは出来るという事でした。

10 月 2 日：都竹太志委員長のもと環境保全委員会の担当例会でした。副委員長の直井さんの講師紹介で飛騨高山森林組合 森林事業部高山地区担当係長 八賀光弘様より「森林職員からみた高山の森林について」の話をして頂きました。「雪による倒木の話」「最も持続可能な資源である」などの話でした。

10 月 23 日：道下委員長のもと国際奉仕委員会の担当例会でした。メンバーの清水幸平さんの知人でビルメロの会理事長 広瀬英一郎氏とミャンマーから来日中のミヤタウエーさん、ミヤミヤモーさん、ピュピュアウンさんの 3 人に話をして頂きました。「日本語学校設立の話」「農業立国として自立するための指導」「友好関係樹立に寄与する」などの話でした。

また、10 月は米山月間という事で、米山記念奨学寄付金を集めさせて頂きました。

11 月 27 日：岡崎委員長のもとロータリー財団委員会の担当例会でした。高原会長エレクトによるロータリー財団研修セミナー出席の話をして頂きました。当クラブもずっと使わせて頂いている地区補助金についての話を頂きました。

12 月 11 日：井ノ下委員長のもと、社会奉仕委員会の担当例会です。NPO 法人さんしょうの会 きららハウスの理事 道添健太郎様の卓話を頂きました。障害を持っている方の一生涯の在り方などをうかがいました。

施設で作ったパンの販売や「きららの家」建築寄付金のお願ひもさせて頂きました。

青少年育成委員会 統括理事 熊崎 元康

本年度青少年奉仕委員会は、私を含め 11 名の構成で活動をしております。

現時点での活動としては、インターアクトクラブの共同スポンサー下 呂ロータリーと共に、益田清風高校で衣料支援の活動に参加してきました。

また、9 月には講師例会を担当させて頂きました。これは、昨年 4 月に就任された中野谷教育長にお願いし本年も企画しております「出前講座」についてご意見感想を講演して頂きました。

平成 32 年新学習要領からキャリア教育というのがしっかりと位置付けられ、高山市の「小中学校教育の方針と重点」には「郷土に生きる大人の生き方に、あこがれを持ち、夢の実現に向けて学習、生活する力を育てます。」ということで、中央ロータリーの出前講座は非常に助かると、感謝のお言葉を頂きました。



先に話した通り本年も高山市の方と出前講座について打ち合わせが始まります。日程についてはまだ決定しておりませんが、委員会としても本年度の事業に計画をしておりますので、皆様方の多数の参加をお願いしまして報告とします。

世界 35,000 以上のロータリークラブの中で、以下の部門において表彰されました。

- 年次基金への一人当たりの寄付額の上位 3 位
- Every Rotarian, Every Year クラブ
- 100%ロータリー財団寄付クラブ



ロータリー財団 表彰バナー

< 1 月のお祝い >



お誕生日を祝して

< 会員誕生日 >

渡辺 甚一	S 3 2 年	1 月 1 日
今井 俊治	S 3 0 年	1 月 1 0 日
和田 良博	S 2 6 年	1 月 1 1 日
足立 常孝	S 2 7 年	1 月 1 5 日
西倉 良介	S 3 0 年	1 月 1 8 日
周 信夫	S 3 8 年	1 月 2 3 日
高殿 尚	S 3 8 年	1 月 2 3 日
高木 純	S 3 3 年	1 月 3 0 日
都竹 太志	S 4 0 年	1 月 3 0 日
中田 学	S 3 9 年	1 月 3 1 日

< 夫人誕生日 >

山本 辰男	克子	1 月 2 日
二木 公太郎	奈美	1 月 8 日
清水 幸平	洋子	1 月 1 4 日
高殿 尚	知子	1 月 2 9 日

< 結婚記念日 >

剣田 広喜	S 4 9 年	1 月 2 4 日
渡辺 修治	S 5 4 年	1 月 2 6 日

おめでとうございます

< ニコニコBOX >

新年家族例会では大吉をありがとうございました。

長瀬 栄二郎

先日の新年家族例会では中吉のお土産をありがとうございました。また、12月の例会には「さんしょうの会」への寄付ありがとうございました。

熊崎 元康

皆様、お疲れ様でした。

高橋 厚生

年末年始の色々と会員の皆様方に大変お世話になりましたのでニコニコへ。

橋本 修

1/5に新年ゴルフの会を開催しました。その時の気持ちをニコニコへ。

岩本 正樹

皆様、ニコニコへのご協力をお願いします。

周 信夫